

地区別懇談会まとめ

参加者 各位

今年初めて地区別懇談会を開催させていただきました。お忙しい時間帯にもかかわらず参加いただいた皆様に感謝申し上げます。特に各自治会長さんには、事前には懇談会への参加呼びかけ、当日の準備・後片付けに至るまで大変お世話になりました。ありがとうございました。また、記録的な大雪の影響で、日程が変更になってしまった自治会には大変ご迷惑をおかけしました。

166名の方々に参加いただき、様々な角度からのご意見等をいただきました。大変貴重な意見であり、早急に対応しなければならないこと、継続的に行うこと等、今後の学校経営の参考にさせていただきます。今後も引き続き三尻中学校へのご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

各地区で出されたご意見等をまとめましたので、一読していただくと幸いです。

平成26年3月吉日

三尻中学校長 島崎一雄
教頭 橋本雅之

【要望等】

- ・街灯が少ないので、増やして欲しい。三尻小南側から観音山付近。
→自治会及び学校から市へ
- ・公民館前の歩道橋で雨の日に転び怪我をした。階段のラバーが斜めになっていて危険。
- ・通学路の中で、緑のラインが途中で切れている箇所がある。
→市へ
- ・外トイレの清掃を確実にして欲しい。ペーパー不足、汚れがそのままになっている。野球部の保護者で、時々清掃している。
→外トイレの清掃徹底を

【良い点】

- ・大変素直な生徒が多い。
- ・挨拶をしてくれる生徒が多い。(島野君・春山君・矢田君)
- ・公民館主催の運動会では、中学生が積極的に協力してくれている。
- ・地域の方から声をかけてもらっているので、安心して下校できる。(小学生の保護者)

【改善点】

- ・拾六間及び森田歯科付近の道路で、広がった状態で登下校するのが目立つ。特に夕方森田歯科付近の道路は、広がって歩いているので危険である。女子は注意するが避けない、無反応。
→再度注意を促し、指導の徹底を図る
- ・上履きのままサブバック一つで登校している。(2年女子2名)
→個人的に呼んで注意をする
- ・担任の先生に対して反抗している様子が見られる。
→反抗期の生徒との信頼関係を構築するよう努力を続ける
- ・給食時、「Hotto Motto」で買っている生徒を見かけた。
→学校は認めていない。弁当を忘れた場合、教師が調達している。
見かけた場合、学校に連絡してもらおうよう依頼
- ・靴下の「がら」ものが目立つが白ではないのか。
→白である。引き続き指導の徹底を図る

【その他】

- ・三尻中は「荒れている」と群馬でも言われた。悲しい。
- ・荒れていると聞いているが、子ども自身は学校生活は楽しいと言っている。

*大変協力的な地域です。児童生徒へこれからも声かけをしていただくことを依頼しました。また、問題点や要望等があった場合、遠慮無く学校に連絡をしてくれるようにもお願いしました。

【要望等】

- ・女子のベスト着用を認めて欲しい。(夏場)
→本年度の決定事項。女子の下着に関する指導も必要。ベストを着用することでスカートを短くする者がいる。
- ・定期テスト等におけるクラス平均も出して欲しい。
→検討する。
- ・外トイレを綺麗にして欲しい。
→清掃を徹底させる。
- ・廃品回収時、中学校で活動している生徒の動きが悪い。雑誌を読んでいて動かない。
→生徒に仕事をさせる手立てを工夫する。
- ・ロードサポートの取り組みがいい加減である。きちんとした取り組みの工夫を。出来ないならばやる必要は無い。
→取り組みに工夫を加える。
- ・小学校に比べ教育相談が少ない。増やして欲しい。小中のギャップがあるので入学する時が不安。
→行事的に、時間的に厳しい現状。相談があればいつでも相談に応じる。
- ・卒業生とのつながりから、問題行動が発生する可能性があるのではないかと？
→生徒指導を徹底させる。

【良い点】

- ・挨拶をよくしてくれている。
- ・畑仕事をしていた時、声をかけてくれた大変嬉しかった。(男子2名、女子3名)

【改善点】

- ・幼稚園、神社、小学校プール下、秩父線ガード下に自転車を置いて登校している生徒がいる。
- ・男女2人乗りで登校する生徒がいる。
- ・7時頃、女子4人組が幼稚園駐車場で座り込んでいる。
- ・授業中に抜け出し、公民館で遊んでいる男子3名がいた。
→該当者に直接注意する。
- ・道路を広がって歩いている。「Hotto Motto」から西の道路。信号無視で横断する生徒がいる。
→再度全校に注意を促す。
- ・授業がうるさく集中できないと子どもから言われる。授業参観時、授業を見学したら先生の話をお聞かせせず自分勝手な行動をとっている生徒がいた。荒れているとは、こういうことなのか？
→自分勝手な行動をとる生徒がいることも事実。けじめがないことや規律が守れないことが「荒れている」ともいえる。授業が最優先なので授業規律の徹底を図る。
- ・缶ジュースの缶を放置。エロ本が散乱している場所もある。

【その他】

- ・熊谷の中でも荒れた中学校との噂が広まっている。入学をするのが不安。(入学予定保護者)
- ・部活動やその他のことでも大変お世話になっている。感謝しています。
- ・処方箋の異なる生徒に良く面倒を見てもらって感謝しています。仕事が大変でしょうが頑張ってください。
- ・躰面は家庭ですることが大切である。

*大変協力的な地域でした。自治会長、民政児童委員、公民館館長、スクールガードリーダーの方々、入学予定者の両親等にも参加いただきました。幅広く意見が出されました。女子のベスト着用については、体型面を気にしてどうにかできないかとの考えを持っている保護者もいます。

【要望等】

- ・外灯が少なく不安である。
→自治会でも対応する。
- ・朝練時、制服登校をするのだからジャージ登校でも良いのではないか。
→けじめをつけさせるためにも、今年度から制服登校にしている。
- ・雨天時、スニーカータイプの靴を履いてきても良いのでは。アップシューズでは、中まで濡れてしまう。
→様々な状況が考えられるが、きまりを守らせる指導を徹底している。
- ・部活の指導には、毎日出て欲しい。
→校務が忙しく出られない状況もあるが、なるべく出るよう指導したい。

【良い点】

- ・挨拶をよくしてくれている。(伊高君・高田君・篠田君)

【改善点】

- ・服装が乱れていることに対する指導は、もっと厳しく指導することが必要ではないか。
→引き続き指導の徹底を図る。
- ・母親が挨拶が出来ない。親の背中を見て育つので、親自身が変わらなければ・・・。
- ・中学生になると挨拶が出来ない生徒が多くなる。
- ・学校に出かけた時、挨拶をしてくれる生徒とそうでない生徒の差が顕著である。
→挨拶の指導も徹底していきたい。親への情報発信も工夫したい。
- ・勉強をしっかりとって欲しい。塾へ通わせたい。
→塾へ通わせることで安心しないで欲しい。自分自身で学ぶことをしなければ身につかない。
- ・小学校で出来ていたことが中学校では出来なくなる。何故か？。授業中に歩く生徒いたり、騒ぐ生徒がいると聞いている。小学校時代は、きめ細やかな指導をしていただいた。中学校でもお願いしたい。
→小中連携を通して指導の徹底を図っていく。是々非々で対応していく。
- ・女子のスカートの丈が短すぎる。北辰テスト・SUN フェスタ等行事やその他の場面でも、三尻中の女子のスカートは短い。所構わず、場をわきまえない。
→引き続き指導の徹底を図る。
- ・まじめに過ごしている生徒に対してスカートを短くするように言ってきたり、馬鹿にしたような発言をする者もいる。
→正義が通用する校風を築いていく。
- ・地区別懇談会実施の回覧方法等に改善が必要。防犯メールを活用して欲しい。
→検討していく。早急に対応したい。
- ・だるま市の時、中1の女子から小6の中で生意気な児童の名前を聞かれる。
→悪しき伝統は、排除する努力をする。

【その他】

- ・先生方の指導に感謝をしています。
- ・基本的な生活習慣等が確立されていない生徒の保護者に対する指導が必要ではないか。
- ・家庭では親の言うことをなかなか聞かない。他人から声をかけてくれたら助かる。
- ・子どもの視線に立っての指導が必要。

*様々な意見が出された地域でした。なるべく多くの保護者に参加できるよう工夫して欲しいとの意見も出されました。

【要望等】

- ・外灯の色が青白く、薄くらいので何とかならないか。
→自治会でも対応する。LED 対応なので今後は青い外灯が増える。
- ・中学校良いところを積極的にアピールして欲しい。
- ・各学年の情報発信をしっかりとって欲しい。良いことも悪いことも知らせて欲しい。
→対策を考える。学年通信で発信をしているので見て欲しい。
子どもから確実に通知等が伝わるように家庭でも協力をお願いしたい。
- ・蔵書数を増やして欲しい。
→蔵書数は足りているが、検討していく。
- ・授業中に大声を発し、授業の魅惑になっているクラスもある。どうなっているのか。
→授業規律を徹底させる。授業がきちんと出来ないことが荒れているとの噂になる。
- ・他のクラスへの出入りが制限され、指導されるが他クラスへの出入りはだめなのか。
→以前、盗難等の事件があったので制限をしている。
- ・遅刻の付け方に疑問がある。着席をしないしていると遅刻扱いになっている。教室にいるのにどういふことか。遅刻の回数が通知表で表示されるが、事前に知らせる手立てはないか（保護者としては遅刻をしていないと思っているのに遅刻になっているので驚いている）。
→ざわついて着席できない状況を打破するためとられた対応である。
学校から事前に説明をしっかりとる対策をとる。
- ・私立に進む児童が多いのは三尻中が荒れているとの噂があるためかもしれない。中学校に誇りが持てるようになって欲しい。
→全力で取り組む

【良い点】

- ・素直な生徒が多い。挨拶をすればしっかり返してくれる。
- ・楽しく学校に行っている。担任の先生が良く面倒を見てくれているので感謝している。
- ・子供会からのつながりが現在もあり、たくましくなっている。
- ・部活動で良く指導されている。挨拶がしっかりできるようになってきた。
- ・先生方が熱心に指導してくれているので感謝している。
- ・体育館 1 F が大変綺麗になってきた。以前ホコリやゴミが散乱していたが、年明けから大変綺麗になっている。引き続き綺麗にして欲しい。
- ・以前と比較して自転車通学や服装の乱れている生徒が少なくなっているのではないかな。
- ・今日は下校時に右側を通過して下校していた。見たら先生が 2 名立ってくれていた。感謝します。

【改善点】

- ・生意気な面が見られる。スカートの丈が短くなってきているので家庭でも注意をしているが、学校でも指導して欲しい。(1 年女子)
→学校でも引き続き指導を継続するが、地域の方にも声がけをお願いしたい。
- ・交通ルール、マナー面を改善して欲しい。
→21 日から 3 日間下校指導を継続する。
- ・以前注意をしたら車にペンキを塗られた。報復があるので注意しにくい。
- ・補導員の経験から注意をする癖がついている。2 人乗りの生徒がいるので注意しようとする子どもに止められる。
→注意をして欲しい。学校にも知らせて欲しい。
- ・妻沼聖天山歓喜院の見学時、三尻中の生徒の態度が非常に悪い。話を聞かず勝手な行動をとる生徒がいると当日ガイドしてくれた人から報告を受けている。
→指導を徹底する
- ・8 時 20 頃登校してくる生徒。遅刻をしてくる生徒がいるのが気にかかる。
→様々なケースの悩みを抱える生徒もいるのが現状。

【その他】

- ・夜間パトロールを実施している。何かあれば交番との連携を図れるので、連絡して欲しい。

*活発な意見が出されました。良いことも悪いことも発信をする必要があるようです。また、悪いことばかりでなく良いことをもっと強くアピールしないと学校の風評は変わらないとの意見もありました。来年度の参考になる意見が多く出されました。

【要望等】

- ・子どもが学校の話をしな。学校での様子がわからないので情報が欲しい。
→多くの情報発信を心がけているが、今後も改善しつつ努力する。
- ・体育館のバスケットボードが破損をしているので修理をして欲しい。
→修理の手続きを進めている所である。近々に修理の予定。
- ・フリー参観に参加をしたが人数が少なく教室に入りにくかった。教室のドアが閉まっていたので教室内に入りにくい。
→フリー参観時の教室開放等も視野に入れ、改善を加える。

【良い点】

- ・フリー参観時、生徒が挨拶をよくしてくれた。
- ・担任の先生が良く対応してくれている。話しやすく相談しやすい。
- ・細かく指導してもらって感謝している。もう少し厳しい指導でも良いのでは。

【改善点】

- ・中学生になると挨拶が出来なくなってくる。
→挨拶をする生徒と挨拶の出来ない生徒の差が顕著であることも現実。
- ・スマホやウォークマンをしながら登下校する生徒も見かける。不要物は、持ってこないのではないかな。
→不要物を持ってこない指導はしているが、家庭も協力して欲しい。
- ・三尻中女子生徒のスカートの丈が短いと塾でも評判。
→改善させなければ、「三尻中は荒れている」との風評は残ってしまうので、さらに指導を徹底させる。
- ・入学予定者説明会に参加した折、廊下等の汚れが気になった。清掃はきちんとしているのか。
→清掃をきちんとする生徒とそうでない生徒がいる。清掃指導の徹底を図りたい。
- ・教室内に物が散乱している。ロッカーを何とかしない限りどうにもならないのではないかな。
→ロッカーを何とかしたいのだが、修理にかかる費用面で苦慮している。

【その他】

- ・入試に対する不安がある。
→担任に何でも相談して欲しい。
入試に係る過去3年のデータも十分保有しているので安心して相談して欲しい。
- ・昨年、新聞で騒がれた「ガラス破損」事件やグローブ、バットの盗難事件で学校は荒れているとの風評が広まっている。
- ・人間方面でも「三尻中で大丈夫？」と言われた。
→悪い風評を消すのには時間がかかるが、一步一步着実に指導を積み重ねる。
- ・地区別懇談会の通知を見ていない。回覧等も回ってこなかった。
→今回が初めてなので、ご意見を参考に開催日、時間、開催方法等も検討していく。
- ・中間テストは1日で5教科実施するのか。
→高校入試は1日で実施をされる。私立を受験する者は、3日連続で受験をする者もいる。
中1から慣れさせる目的もある。

*参加人数は少なかったですが、中身の濃い懇談会となりました。
保護者としては、悪い噂を様々なところで聞くので不安を抱えているようです。
一日も早い信頼回復が急務であると痛感しました。

【要望等】

- ・中間テストは、2日にならないか。
→高校入試は1日で実施をされる。中1から慣れさせる目的もある。
- ・外トイレを綺麗にして欲しい。
→指導を徹底する。
- ・演奏会等で三尻中学校の生徒はスカートの丈が短く、減点対象になっていることを知らないのではないか。演奏終了後の評価にも、スカートの丈が短いとの記述があった。せっかく一生懸命やっても服装面で上位にいけないことを理解させることが必要では。
→服装面で不利にならないよう、生徒にも機会を見つけて指導する。顧問からも指導をさせる。
- ・学校のことをなかなか話をしない。些細なことでも良いから変化があれば連絡して欲しい。
→多くの情報発信を心がけているが、今後も改善しつつ努力する。

【良い点】

- ・挨拶をすれば挨拶を返してくれる。先に出来ればもっと良い。
- ・トイレのドア等をPTA会長を中心に修理してくれたと聞いている。大変感謝しています。
- ・環境整備が進んでいることを実感しています。

【改善点】

- ・授業中に抜け出し神社にいた生徒がいるが、どうなっているのか。
- ・明らかに授業中と思われる時間に自転車でふらふらしている2～3名の生徒を見かける。
- ・落ち葉に火をつけていたり、携帯ゲーム機で遊んでいた2人組。言葉をかけると学校がおもしろくないからと・・・。
- ・西部浄水場付近の水路で火遊びをしている者2～3名(小学校時代から)
- ・同じメンバー3～4名が、自転車で登校している。
→特定の生徒と思われるが、指導の徹底を図る。
- ・同学年、クラス、部活の仲間から水筒の水を飲まれる。文句を言わない者に対してだけやっている。
- ・部活が遊びになってしまっている。顧問になるべく参加してもらいたい。
- ・遠征中、2年生が1年生に対し乱暴な言葉遣いをしている。教師が注意をしない。
→部活の意義の一つに、礼儀やルール、人間関係を学ぶことがある。顧問の適切な指導の基、活性化を図っていく方針である。今後も適切な指導をすることを職員に徹底させる。
- ・1年生を中心に、先生の気に入った生徒だけが試合に出られる傾向にあるのでは、やる気を削がれ部活にも出て行かなくなっている。1年と2年の仲が悪くなっているので心配。顧問の指導方針がわからない。
→勝利至上主義の指導はしていない。どの部の顧問もしっかりやってくれている。何らかの誤解があるようなので、確認したい。
- ・夜で歩くことを許す家庭が多い。出さないで納得しないから出してしまう。
- ・定期テスト前にファミレスに集まって勉強をすることがある。
- ・みんな行くからと「打ち上げ」に出かける。
→学校では、認めていない。家庭で止める(行かせない)指導も大切。互いの家庭と協力し合って、防ぐことも方法の一つである。
- ・規則を守っている生徒が馬鹿にされるような風潮があるのでは。
→そのような風潮があることも事実。正義が通用する風潮にしていく。

【その他】

- ・長野県では朝練がなくなっているが、朝練の方針は、
→朝練は、顧問の指導の下実施をしている。職員の勤務時間は、8:10～16:40であることも理解して欲しい。
 - ・2学期制のメリットとディメリット
→メリット及びディメリットを説明。
 - ・生徒指導における指導に差があるのでは。指導のスタンスは。
→共通理解・共通実践の下、生徒指導の徹底を図っている。
- * 自転車で登校し、昼間にふらふらしている生徒を多く見かけるとの情報があった。該当者と思われる生徒に指導を徹底していく必要がある。
部活動に対する要望や意見が多く出されました。保護者の関心の高さが窺えます。

【要望等】

- ・ノロウイルス、インフルエンザの蔓延等が心配。対策はとっているのか。
→手洗い、うがいの励行は常に指導している。換気・空気清浄器でも対応している。
- ・フリー参観は課題。参加者が少なく入りにくい。参観日を設けた方が良いのではないか。
- ・この地区懇に参加をするのも女性が多い。地区懇の開催時間、日程等も考えて欲しい。
→アンケートや意見等を参考に再度検討する。
- ・ほめるべき点を見つけて、ほめて欲しい。
→現在そのような指導をしているつもりであるが、さらに進めていきたい。
- ・部活活動の予定が出されるが、急遽の変更がある。天候等で大会がずれた場合には、早急に知らせたい。出される予定表を見て、計画を立てている。特に長期休業中は、旅行等が絡むのでスケジュールをしっかりと早めに出して欲しい。
→特に長期休業中の活動については、計画に沿った練習を進めていきたい。家族旅行と部活等が重なった場合、本人に判断をさせ結果を顧問に確実に知らせて欲しい。
- ・中1ギャップを生じさせないための取り組みはあるのか。
→来年度は、体験入部や体験学習等を長期休業日等を活用し、積極的に取り組む。小中連携も一層強化していく。

【良い点】

- ・子どもが登校を渋った時、家庭訪問をしてくれた。おかげで学校に行けるようになったので感謝しています。
- ・小学校より、学校は楽しいと言っている。

【改善点】

- ・教師と生徒の距離が近いのは良いが、けじめがないように思える。
→教師と生徒の立場をわきまさせろ。けじめをつけさせるよう指導を継続する。
- ・授業が成立しているのか不安。同じことをしていても、注意をされる生徒とそうでない生徒がいると聞いている。キレやすい生徒には注意をしないのか。
→確認するが、指導に差があるようにはしない。
- ・部活が忙しく、親子の会話が少なくなってきたので寂しい。
→確かに、部活で忙しくなる。部活も大切なので応援して欲しい。
- ・重い荷物を持っての登校がかわいそう。余分な荷物は学校に置くことは出来ないのか。
- ・教材教具が多く大変そう。
→学校に物を置くことで生じるトラブルがあることも事実。大変だが持ち帰りの徹底を指導している。
- ・部活等で疲れ、帰ってから学習が出来ない。
→つらいかもしれないが、学習習慣を確立するよう家庭でも協力して欲しい。
- ・若い先生は生徒に舐められているのではないか。
→ベテランの先生と若手の指導力の差はある。若手の指導力向上に向けさらに努力していく。
- ・家庭では比較的よい子。学校でふざけたりして連絡を受ける。どうしたらよいのか困っている。
→学校と家庭が密になり、子どものより良い成長を目指したい。些細なことでも学校と連絡を取り合っ
て欲しい。
- ・授業をしっかりとしてもらいたい。学習をどう進めたら良いのかわからない。
- ・学習が遅れているので、何とかして欲しい。
→学習に支援を要する生徒に対して様々な取り組みをしていく方針である。
- ・服装の乱れや遅刻をすることが出始めている。家庭でも注意をするが、学校でも見守って欲しい。
→是々非々で進めていく。互いに協力し合いながら進めることが大切である。
- ・授業中に手紙のやりとりをする女子生徒がいる。
→授業規律の指導を徹底する。

【その他】

- ・遅刻の扱いはどうなっているのか。
- ・大声で騒ぐ生徒は、SOSを求めているのではないか、良い点を探してほめるのが良い。

*自治会長が事前に回覧板を作成し、参加を呼びかけてくれました。参加された方々も大変意欲的に発言してくれました。
これから実施をする会場の自治会長さんも様子を見に参加していただきました。協力的な地域でした。

【要望等】

【良い点】

- ・学校に行かずたむろしていた 4 名を最近は、見かけない。

【改善点】

- ・女子トイレが汚い。ガムを捨てる生徒がいると子どもから聞いている。
→指摘の通りです。清掃の指導を徹底していきたい。
- ・服装、頭髪、スカートの丈等は、どうなっているのか。子どもは、あまり注意をされないから平気だと言っている。
→規則に基づいて指導を行っている。指導を緩めず継続していく。
- ・団地内の外用電源を勝手に使っている生徒。喫煙をしている生徒に注意をしたところ、三尻のウィンドブレーカーを着ているにもかかわらず玉井中だと嘘を言ってきた。以前には、蛇口を壊されたりの被害もあった。
- ・公園でたむろしている生徒を見かける。夏休みは夜中 2 時くらいまで騒いでいる。
→校外そして勤務時間外のことで学校で対応することが難しい。是非、団地内で連携を深め健全育成に力を注いでいただきたい。
- ・自転車で登校している生徒を見かける。
- ・籠原駅付近で中 2 男子と思われる生徒 5 ～ 6 名、夜 9 時 30 ぐらいにふらついていたり、スゴボ-をしたりしている。
- ・不要物(漫画、携帯等)を持って平気で登校する生徒を見かける。
- ・男女交際が激しいのではないか。目に余る光景をしばしば見かけた。
→確認し、指導していくが、見かけたら地域の方々も注意をしていただくと助かる。また、情報を学校に知らせて欲しい。
- ・先生に対する言葉遣いがひどい。
→前回の地区懇でも同様の意見が出された。はじめの指導をしっかりする。
- ・教師の声が小さく、後ろまで声が聞こえないため授業がわからなくなっている。教師によって授業態度が変わる。
→授業は、学校の中心である。教科指導が充実するよう職員の指導を徹底する。今後も続くようなら学校に連絡をしてもらうよう依頼。
- ・三尻は良くないとの噂を聞く。授業中に抜け出す生徒等への指導は適切に行っているのか。
→ WISC の検査や専門機関との連携を図りながら進めているが、なかなか改善されていない。引き続き対策を講じる。

【その他】

- ・モンスターペアレントやクレマーの対応は、どうなっているか。
→教職員には、直接目を見て(家庭訪問で)対応するよう指導している。また、主訴の内容をしっかりと聞き取り、出来ないことと出来ることの線引きをしっかりするようにも指導している。今のところ、大きなクレーム等は発生していない。
- ・小学校から見守り活動を行っている。子どもたちが挨拶をしてくれる。
→大変ありがたい。引き続き見守っていただきたい。地域の方々にも、是非声がけをお願いしたい。
- ・素直な子たちなのでほめてあげれば、良いのではないか。
→その通りであり、子どもたちをさらに伸ばしていく指導を実施する。
- ・様々な家庭があり、課題を抱える子たちもいるが丁寧に見守って欲しい。
→学校でも最善を尽くす努力をするが、地域でも協力し合う関係をお願いしたい。

* 自治会長さんを中心に自治会としても生徒の健全育成に気を配ってくれています。特に公園での深夜徘徊、電力の無断使用等に対策を講じる予定があるそうです。

深夜公園を徘徊する生徒にどのように声をかけたら良いのか不安があるようです。学校としても支援を講じる必要があるようです。他にも、授業を充実させ学力を向上させて欲しいとの要望もあります。様々な手段で学力を向上させる対策をとる必要があることを痛感しました。

【要望等】

- ・学習において、わからない所をどうしたら良いかわからない。手立て等とはとれないものか？
地域の方に手伝ってもらえるのも一つの手立てと思うが。
→教員を効果的に使って欲しい。学力向上に対する手立ては早急に対応する。
- ・地区別懇談会の参加人数が少ない。親の意識の問題？
- ・地区別懇談会の開催時期、開始時間等検討して欲しい。
→地区懇の開催時期や開始時間には、検討の余地がある。改善を加え参加できるよう工夫していく。
- ・メール配信を効果的におこなって欲しい。
→早急に対応しなければならない。

【良い点】

- ・挨拶をよくしてくれる

【改善点】

- ・言葉遣いが悪い。「死ね、殺す、バカ等」を平気で使う。
→ソーシャルスキルトレーニング、アサーショントレーニング等のスキル教育の充実を図る。
- ・自転車通学する者を見かける。
- ・自転車登校を見かけ注意をすると、悪態をつく。複数になるとより態度が悪い。
→自転車通学は禁止をしている。見かけたら注意して欲しい。
- ・マミー、西友、ベルク等で夕方(7:00～8:00頃)溜まり場になっているのを見かける。
- ・公園で遊んでいる生徒を見かける。食べ散らかし、たばこの吸い殻等が散乱していることがある。
→教員も巡回しているが、見かけたら注意をして欲しい。情報があつたら学校にも連絡して欲しい。
- ・服装がだらしない。ウィンドブレーカーを踏みながら歩いている。
→服装のだらしないさは学校でも注意をしているが、なかなか改善されない。引き続き指導を継続する。
地域や家庭でも注意をして欲しい。
- ・偏頭痛で保健室に行くと、他の元気な生徒がたむろして利用できなかった。
→本来の保健室の機能が損なわれていることがある。ただ、保健室を心の拠り所としている生徒への対応もある。余裕教室等の利用方法を考える。

【その他】

- ・家庭の責任で対応すべき点が多い。躰、服装等は家庭でしっかり指導する問題である。
- ・親が親となるための講座も必要ではないか。
- ・学校が楽しいと思わせるような手立てが必要ではないか。
- ・朝早く登校する(部活に参加する者)は、礼儀正しく服装もしっかりしている。登校が遅くなるにつれ服装がだらしくなっている。
- ・三尻中の学力や体力は、どうなっているのか。

*自治会長さんを中心に懇談会への呼びかけをしていただきました。参加人数が少なかったのは、やはり開催時期、開始時間に問題があるようです。他にも予定が入っているにもかかわらず、参加していただいた方もいました。
躰面は「学校ですべきことではなく、家庭がしっかりしないとだめである」との意見が多かったです。また、家庭で注意できないことを地域の人が、注意できないとの意見もありました。
親が親としての責任を果たすため「親学」が必要だとの意見もありました。社会教育課との連携も必要かもしれません。

【要望等】

- ・小学校との連携を深めて欲しい。小学校で外泊を許されていたのが、中学校では禁止になっていることで戸惑いを感じている保護者もいる。小学校3年生から門限がなく、放任の生活を続けている児童も見受けられる。小中が連携し早期に処置をしなければ、中学校に入学してから改善することは不可能である。
- ・授業参観等の出席率が低い。「出席しても仕方ない」、「価値がない」と考えている保護者も多いのではないか。何か学校でも手立てを講じて欲しい。母親同士の連携はとれているが、学校との連携がうまくいっていないような気がする。
→小中連携は徐々に進みつつあるが、再度検討していく。
幼・保・小・中の連携も視野に入れ進めていく必要がある。

【良い点】

- ・挨拶をしっかりとってくれる子が三和地区には多い。

【改善点】

- ・中央公園のトイレへのいたずら。女子トイレにキリ状の穴、非常灯が盗まれる。
- ・健全育成会で巡視活動を行っているが、中央公園、外原公園、第2公園等では、中学生・高校生がたむろする場面を多く見かける。
- ・夏、中央公園で花火をしている。家の玄関に向け花火を発射している。警察が来る前に逃げる。
→熊谷警察、籠原交番にも連絡し、巡回を進めていくよう依頼する。
- ・挨拶をする生徒とそうでない生徒の差が激しい。
- ・親子スキーに中学生が参加したが、大変態度が悪い。自分勝手な行動、注意を無視する、時間を守れない等が目立った。注意をすると反抗的な態度をとる生徒もいた。
- ・グループ化すると悪くなる。
→生徒の実態の通り、個人個人は素直で純朴であるがグループ化すると危険である。グループ化をさせない手立てが必要である。

【その他】

- ・地域の行事に参加する生徒が少なくなっており、連携が薄れてくる現状がある。
→是非、地域との結びつきを深めて欲しい。
- ・地区懇への参加者が少ないのは、教育や子どもへの関心が薄くなっているのではないかと。関心を持っていかないと健全育成には結びつかない。授業参観に出席したところ、廊下でしゃべっている保護者を見かける。何のための参観なのか、親にもしっかり考えて欲しい。
→学校でも参観等の方法を工夫をする必要がある。来て良かったと思わせるような土産がなければ保護者は参加しないので、何か良い方法を考えたい。
- ・家庭内に問題を抱える保護者が増加しているのでは。門限がなかったり、お金を渡して食事をさせる親もいる。
- ・親子で一緒に食事をするのが少なくなっている。やはり、日頃の会話を通して躾や基本的な生活習慣の確立が出来るのではないかと。
- ・子どもは地域の「宝」との意識を持って取り組んでいかなければならない。
→小さな時から声かけをすることで、中学生になっても声をかけやすくなる。できれば、地域の輪を広げる手立てを自治会でも検討して欲しい。

*参加人数が少ないことを自治会長さん始め参加者の方々が、大変恐縮していました。地域の皆さんや、保護者の皆さんに、教育や子どもの躾・健全育成に関心を持って欲しいとの願いがはっきりと伝わってきました。
自治会長さんは、さらに地域のコミュニティーづくりを深めていきたいとの意欲をお持ちでした。積極的な姿勢に感動しました。
参加された方々から貴重な意見や提言をいただきましたので、これを参考に今後の学校経営に生かしていきたいと思っております。

【要望等】

- ・地域の行事(納涼祭等)に参加して欲しい。参加した生徒の顔を知ることによって声をかけやすくなるのではないか。
- ・地区の体育祭などで中学生を役員として参加させてはどうか。
→是非、地域との結びつきを深めて欲しい。中学生が地域の役員として活躍することは大変素晴らしいことである。学校も出来るだけ協力をしたいと思う。ただし、時期的に部活動の各種大会もあることも予想されるので、実施時期等にも考慮して欲しい。
- ・学級懇談会やフリー参観の参加者が少ない。
→学校でも参観等の方法等を工夫をする必要がある。来て良かったと思わせるような土産がなければ保護者は参加しないので、何か良い方法を考えたい。
- ・ホームページや防犯メールの充実を図って欲しい。
→早急に対応しなければならない。

【良い点】

- ・担任の先生に良くしてもらっている。
- ・1年間続けた部活動を通して精神的、体力的に強くなっている。重い荷物を持って2 Km 近く歩いているが今は、平気になってきた。

【改善点】

- ・小学校の運動会に来ていた中学生(中2女子2名位)が小学校の先生を冷やかしていた。
→目に余る言動等があれば、小学校の体育祭等には一切参加させない方法も考えなければならない。
- ・文武両道になっていない。子どもが輝ける部活動であって欲しい。部活動に集中できていないから問題行動等を起こすのではないか。
- ・部活動の充実を図って欲しい。部活動が強い学校は、活気があり生徒もきちんとしている。
→部活動の充実は、来年度の最重点目標でもある。できる限り部活動の充実を図っていききたい。しかしながら、中学校の人事異動は、教科を中心とする異動であり、部活を目的とした異動ではないことも理解して欲しい。外部指導者等の活用もさらに工夫を加えていききたい。

【その他】

- ・自転車二人乗りを注意すれば、従う生徒もいる。普段注意をされていないのではないか。
→顔を知っていれば声もかけやすくなると思う。地域行事の活性化と結びつくところもあるのではないかと思う。
- ・上下関係はどうなっているのか。
→薄れている。友達感覚である。
- ・教員と保護者の関わりが薄くなってきているのではないか。
- ・非行問題行動は、家庭環境と大きく関わりがあるのではないか。家庭でも相手にされず、家でも一人でいるからさみしいので、問題行動等を起こすのではないか。
- ・教師が生徒と同じ口調で話しているのに驚いた。
- ・楽しい学校生活を送って欲しい。

* 中学生を地域の行事に参加させることでもっと関わりが持てるのではないかとの積極的なご意見をいただきました。

特に部活動についての関心が高かったようです。

部活顧問については、先生方にも様々な事情があることや勤務時間についても説明しました。先生方の諸事情等を理解してもらいました。

【要望等】

- ・情報伝達にメール配信、ホームページの更新等がある。小学校は、メールで情報を寄越してくれるが中学校は、それがない。
→早急に対応しなければならない。

【良い点】

- ・部活動をしっかりしている生徒は、態度も挨拶も良い。
- ・地域巡視中に声をかけると、挨拶をしてくれる。

【改善点】

- ・芝公園のトイレの屋根に上りゲームをしている生徒を見かける。溜まり場になっている。
- ・第1公園では、玉井中、上柴中、その他の生徒たちがたむろする。喫煙をしていたこともあった。注意をすると逃げてしまう。特に、夏はひどい、花火等で遅くまで騒いでいる。
→熊谷警察、籠原交番にも連絡し、巡回を進めていくよう依頼する。
- ・自転車二人乗りの生徒を見かける。
- ・自転車登校の生徒を見かけ注意をする。今は、二人乗りの生徒を見かけない。
- ・交通ルールを守れない。道路を広がって下校している。
→教員も巡回しているが、見かけたら注意をして欲しい。情報があつたら学校にも連絡して欲しい。
- ・中学生に注意することが難しい。特に複数いる場合には出来ない。
→反社会的な行為や違法行為については、110番通報で対応をお願いしたい。
- ・中学生になると挨拶が出来ない。

【その他】

- ・荒れているとは・・・？。何年前ぐらいからのことか。
→去年は、ガラス破損事件等で新聞紙上を賑わせた。今年は、そのような事件は発生していない。
ただ、生徒の服装や態度がだらしない。規律を徹底できないことが、荒れていると捉えている。
一般の方が三尻中生徒を見た時、服装面を見てきちんとしているかどうかを判断することが多い。
見た目で判断されることも視野に入れ、指導を継続していく。
- ・打ち上げを生徒同士で行っている。帰宅時間が遅くなっているの、学校で注意が出来ないものか。
- ・祭り等に出かけても家のきまりをしっかりと守らせ、帰宅時間を指示してから出させている。
→学校では、打ち上げについては認めていない。保護者同士で話し合い、打ち上げを防止させるのも一つである。ある学校では、打ち上げを行う場合には、必ず保護者がその席に出て実施をしている例もある。帰宅時間をきちんと守らせている家庭もあるので参考になると思う。生徒だけで遅くまで、出歩いていることに何のメリットもない。逆に非行問題行動に繋がる危険性の方が、はるかに高い。
- ・女子二人乗りを見かける。本人、保護者どちらを注意すれば良いか。
→本人、保護者双方に注意をお願いしたい。
- ・親と子どものかかわりが薄いのではないか。
- ・子どもは様々な顔を見せるから親の前だけの顔を信じない方が良い。
→子どもは様々な顔を持っている。学校・地域・家庭が連携することで本来の顔を見せると思う。
子どもの健全育成を目指し、さらなる連携強化が必要である。
- ・地域の方々に見守られたり、声をかけていただいで感謝しています。
- ・中学生に覇気がない。

* 連合自治会長さん・民生委員さん・交通指導員さん等地域で活躍するの方々にも参加いただきました。関心の高さが窺えます。ただし、保護者の皆さんの参加率が低いので残念でした。保護者の皆さんには、地域の方々の仕事ぶりや意見等を聞いて欲しかったと思います。

【要望等】

- ・部活動のあり方について改善をして欲しい。勝利至上主義にあるのか、一部の生徒のみ優遇される実態がある。外部指導者と顧問がきちんと話し合い、技能の優劣にこだわらない同等の条件の中で運営を進めて欲しい。3年間続けていくことに大きな意味があり、精神的にも肉体的にも強くなれるのが部活動であると思う。部活を続けて良かったと思えるような部活運営であって欲しい。
→部活動の充実、来年度の最重点目標でもある。できる限り部活動の充実を図っていききたい。
顧問と外部指導者の間で部活運営についてしっかり話し合わせることで、部活顧問と保護者との連携強化を図っていききたい。

【良い点】

- ・1年生の時、携帯を使用しながらとか漫画本を読みながら登下校する姿を見かけたので、先生に話し注意をもらった。その後、改善してきたので感謝をしている。

【改善点】

- ・授業参観に参加した折、授業中の態度にびっくりした。話を聞かない生徒や、悪びれる様子もなく平気で髪の毛を解かしている女子生徒がいた。
→さらに授業規律の指導を徹底する。
- ・大雪の時、臨時休業の連絡が入ったのが連絡網とは異なる順であった。電話番号を変えた家庭がいたが学校にその連絡をしていないとのこと。緊急時等の重要な連絡網だけに、保護者が責任を持って学校に届け出をして欲しい。
→連絡網の変更は必ず保護者の責任でおこなって欲しい。機会を見つけ全保護者をお願いをする。また、連絡網は個人情報であり、扱い方も慎重に取り扱うことや1年間限りで必ず破棄することも付け加えお願いする。
- ・公園でたむろする生徒を見かける(男子も女子も)。喫煙の跡や飲食した形跡が残っていた。
→反社会的な行為や違法行為については、110番通報で対応をお願いしたい。また警察や交番に要請をし、巡回を依頼する。
- ・自転車で登校する生徒も見かける。西友付近まで自転車で走っているようだ。自転車の乗り方も指導して欲しい。
→指導の徹底を図る。

【その他】

- ・緊急時等のメール配信も考えて欲しい。
→早急に対応しなければならない。
- ・高校入試の情報を確実に教えて欲しい。
→進路情報は確実に伝達する。また不安があればいつでも良いので連絡をして欲しい。

*中学生の保護者2名、小学生の保護者4名がいる地域でした。懇談の途中、自治会長さんが電話連絡をし参加を促してくれました。参加いただいた保護者の方とは、内容の濃い懇談が出来たと思います。保護者も授業参観や説明会での態度の悪さに困惑しているそうです。当該生徒の保護者に話をすると、「うちは自主性に任せているから」との回答が帰ってきたので、その先は話が出来なかった。とのことでした。保護者の中でも注意をし、きちんとさせようとする方々と、そう感じていない保護者の差が浮き彫りになってきています。改善しようとする保護者と教職員がきちんと連携することで、何か打開策を見つけられるような気がしました。

【要望等】

- ・通学距離が長いので辞書等重い物は、学校に置いてこられるように工夫して欲しい。
→教科書等は認められないが、辞書等については再考する必要がある。
- ・校則の中で「中学生らしさ」と曖昧な表現を使っているの、きちんと決めて欲しい。
→まず自分で考え、判断する能力を身につけさせたい。ただし、迷った場合には、勝手に判断せず、教員に聞きに来るようにも同時に指導をしている。
- ・徒歩で40～50分かかる。途中で時間を確認する所がない。何か良い方法は。

【良い点】

【改善点】

- ・周囲のスカートの丈が短いため、合わせないと仲間はずれにされる。
→「スクールカースト」を例にとって説明する。
- ・スマホを持っている生徒が多い。ラインに参加しないと仲間はずれになる。
→何が一番大切なことなのかを考えて欲しい。スマホや携帯は、親の判断で買い与えている。もし保護者との約束が守れないようならば、解約することも考えるべきである。
- ・夜遅くまで(11:00頃まで)打ち上げをしている。
→同様の質問例をあげて説明する。
- ・部活で怪我をしたが、顧問に話せずいた。
→学校は子どもの生命を守ることが一番。学校の管理下で起きた事故なので大変申し訳なく思う。今後、怪我・事故等が起きないように最善を尽くす。必ず学校に連絡して欲しい。
- ・クラス内でトラブルがあるようだ。一部の生徒が、何も言い返せない生徒に対して暴力的な行為を行っている。
→学校でも把握している。学年で対応し指導をしたばかりである。自分が嫌だと思う行為については、はっきり「嫌だ」と大きな声をあげて欲しい。家庭でも情報があつたら学校に知らせて欲しい。
- ・部活中止期間にもかかわらず、遊びに来る子もいる。
→何のための部活中止かを考えさせて欲しい。

【その他】

- ・自分を積極的に表現できないので人間関係で悩んでいる様子が窺える。
→女子生徒は、時々人間関係のトラブルで悩むことが多い。悩んでいる姿を見かけたら学校にも連絡して欲しい。スキル教育を充実させ心豊かな生徒の育成を目指していきたい。
- ・子どもの親も常識があれば何とかなのではないか。
- ・長寿会で巡回パトロールを行っている。外原公園のトイレの上で遊んでいる生徒を見かける。叱った上で、家庭にも連絡をしている。
→大変ありがたい。引き続き同様の対応をお願いしたい。
- ・子どもの情報を知るためには、PTA役員になることが最善策である。積極的に立候補して欲しい。子どもの弁当は必ず自分の手で作って欲しい。子どもは愛情に飢えている。子どもの声には、肯定的な聴き方を心掛けると良い。心地よい安心感を与えるには、中学生であってもしっかり抱きしめてあげるのが一番である。その上で親は、毅然とした態度で子育てをして欲しい。子どもは、常に寂しさから逃げたい、家の人に聞いて欲しい。誰かに聞いて欲しいと思っている。地域の方も是非声がけをして欲しい。問題行動を起こす生徒を見放すことなく、最後まで面倒を見て欲しい。

* 中身の濃い懇談となりました。

かつて PTA 会長をされた方からは、大変貴重なご意見をいただきました。子どもへの接し方、親のあり方等大変参考になる話でした。子育てで悩んでいる方は、是非相談をして欲しいものです。自治会長さんのパワフルさには脱帽でした。

【要望等】

- ・学校だよりに月予定を入れて欲しい。
→次回の学校だよりから月予定を入れていく。
- ・自転車通学を認めて欲しい。
→自転車事故で死亡した生徒がいたため自転車通学は、禁止にしている経緯がある。毎年交通量が増え危険性はより増大するので、徒歩通学を継続する。
- ・ソフト部の人数が少ない。新1年生の部員が少なくても、潰さないで是非存続をお願いしたい。
→部を急に潰すということはない。合同部活という方法もあるから安心して欲しい。どうしても存続が困難な状況が数年続く場合は、考えなければならない。

【良い点】

- ・朝練に参加する生徒は、挨拶がしっかりしている。
- ・キャリアウィーク時に女子2名が良くやってくれた。大変素晴らしかった。良いところを更に伸ばして欲しい。
- ・担任が大好きである。威厳のある態度で接してくれるので、生徒への影響力が強い。感謝している。

【改善点】

- ・体育館トイレが汚れていたり床の隅にホコリがたまっていたりする。
→清掃活動を充実させ、校内美化に取り組む。
- ・教室内が雑然としている。荷物が床に投げられたりしている。ロッカーが狭くて物が入らない。
→ロッカーを何とかしたいが、苦しい状況である。教室の整理・整頓は学習の効果を高める上でも重要なことである。指導の徹底を図りたい。
- ・地域のスキー教室の時、勝手な振る舞いをする中学生がいた。注意をするが直そうとしない。
→他の地区懇でも報告を受けている。学校でも指導を継続するが、地域でも指導をお願いしたい。
- ・顧問は必ず部活動に顔を出して欲しい。
→毎日出たいが、会議や仕事の関係上毎日出ることは難しい状況にある。仕事を効率的に進め、部活指導が出来るよう努力する。
- ・カバンが重い。使用していない資料集を持って行く。余分な物は持って行かなくても良いようにして欲しい。
→余分な物まで持たせる必要は無い。必ず持参しなければならない物だけですむよう指示する。
- ・制服の下に体操服を着ていることが信じられない。更衣場所は無いのか。
→更衣室はない。更衣の方法は、クラスを分けて行う等の工夫を考える必要がある。
- ・学年朝会の開始時に4名しか参加していないクラスがあった。
- ・授業中に寝ている生徒や立っている生徒がいるが、注意する様子がない。
→是々非々で対応するよう教職員に指導する。学習規律の徹底を目指し、指導を継続する。

【その他】

- ・地区のPTA役員決めで苦慮している。会議等減らせるものはないか。
→PTA会長と相談する。できればPTA総会等で意見を出して欲しい。
- ・大雪時地域の方々が協力して除雪をしてくれた。大変助かった。小学校の通学路はほぼ除雪してくれた。
→今後も是非地域で協力し合って対応していただきたい。大変感謝しています。
- ・懇談会は、有意義である。大勢の方に参加してもらいたい。各家庭が学校や教育にもっと関心を持って欲しい。
→今回初めての試みであるので、今後更に工夫し参加者が増えるような手立てを考えていきたい。

*山田市議会議員さん、自治会長さん、小学1年生にお子さんがある保護者から中学生保護者、そして民生委員さんと幅広く多くの方に参加していただきました。
「三尻中は、荒れている」との風評があることに不安を感じている保護者がほとんどでした。良い学校にして欲しいとの希望がひしひしと伝わってきました。魅力ある授業を展開し、授業を充実させ学力を向上させるとともに基本的な生活習慣・学習規律を徹底させることが急務であると痛感しました。